

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 雙葉中学・高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒102-8470

東京都千代田区六番町14-1

E-mail : _____

Website : http://www.futabagakuen-jh.ed/chuko/index.htm

児童生徒数：男子 _____ 名 女子 1107名 合計 1107名

児童・生徒の年齢 12歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について

中学3年の広島への修学旅行の実施に際して、平和の問題について考え、平和の大切さを理解することに努めた。また世界遺産である宮島の厳島神社を見学し、舞楽の奉納を鑑賞して伝統文化に触れた。

総合学習としての位置付けで教科横断的な指導計画に基づき、教科の授業で事前・事後学習に取り組んだ。また学級活動の時間では、ハンドブックを読み、ビデオを見て理解を深め、班で碑めぐりの計画を立てるなど事前学習に取り組んだ。

具体的な取り組みは以下の通りである。

◎学年として

旅行前

- * 「広島修学旅行ハンドブック」を朝礼・学活を利用して読む。
- * 「ぼくはヒロシマを知らなかった～平和記念公園物語～」(NHK 特集より)を見て、碑めぐりの計画を班ごとに立てる。
- * 「平和を求める祈り」を毎朝唱える。

旅行中

- * 平和記念公園で、語り部の方(7名)のお話をグループごとに伺う。
- * 班ごとに碑めぐりをして、原爆資料館の見学を行う。
- * 夜は班ごとに振り返りの時間を持ち、感想を分かち合う。

旅行後

- * クラス・班で話し合い、振り返りとまとめをする。
- * 班ごとに、語り部の方にお礼状を書く。

◎宗教

旅行前

- * 「被爆者の証言」を読み、ビデオ「ヒロシマ・ナガサキ」を見る。
- * 関千枝子著「広島第二県女二年西組」の一部を紹介。
- * 「平和のための祈りの集い」(旅行3日目)の準備、共同祈願を考える。

旅行中

- * 各自が決めた「自分のテーマ」を心に留めながら、ヒロシマを体験する。

旅行後

- * 「自分のテーマ」を決めて広島に行ってみた思いを書く。(後日編集印刷)
- * 教皇ヨハネパウロ二世「広島平和アピール」を読み録音を聴く。
- * 「祈りの集い」での神父の話に関連して、カンボジア地雷被害者自立活動のビデオ(2002年雙葉での講演)を見る。
- * 戦争が人や地域に与える影響と、それを改善しようとしている人々の活動をビデオで見る。

◎国語

旅行前

- * 小説『黒い雨』（井伏鱒二）の一部を読み、小説全体にも触れる。
- * 詩『挨拶』（石垣りん）を読む。その他の原爆についての詩も紹介する。

旅行後

- * 修学旅行についての作文を書く。

◎英語

旅行前

- * Shin's Tricycle—伸ちゃんの三輪車—を英語で読み、原爆資料館に展示されている三輪車について知る。
- * この物語の感想文を書く。

◎社会

旅行前

- * ビデオ「核の時代・究極の兵器水爆登場」を見る。
- * 広島 of 軍事都市としての歩みのプリントを読む。（「ヒロシマ読本」より）
- * 原爆慰霊碑の碑文に関する文章を読む。（「生きているヒロシマ」土門拳）

旅行後

- * 授業で「平和主義」を学ぶ中で、平和にとって核兵器のもつ問題性や、核軍縮を改めて考える。

◎理科

旅行前

- * 核反応（核融合・核分裂）および反応生成物について学ぶ。
- * 反応生成物の人体への影響について具体的に知る。
- * 原子爆弾について、ヒロシマ、ナガサキの原子爆弾の違いについて知る。
- * 原子力発電のしくみを知る。

◎音楽

旅行前

- * 舞楽について、奉納される舞と演奏される楽器について学ぶ。（ビデオ）

（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（修学旅行中）